

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、パートナーや交際相手からの暴力について考えDV（ドメスティック・バイオレンス）についての理解を深めることを目的とし、「デートDV」についての人権教室を実施しています。

◆「デートDV」とは

夫婦やパートナーなどの親しい間柄で起こる暴力を一般的に、DV（ドメスティック・バイオレンス）と言います。DVは大人の間だけのことと思われがちですが、実際には、中・高校生や大学生などの恋人同士の間でも起こっています。

このような若者の間で起こるDVを「デートDV」と呼んでいます。



◆「デートDV」人権教室では

暴力に関する意識調査を行ったり、どの行為が暴力にあたるのかを一緒に考えます。そして、生徒の皆さんとロールプレイを行いながら「デートDV」に関する知識を深め、人権尊重の観点から、対等でより良い人間関係を築いていくことの大切さを学びます。

令和5年度「デートDV」人権教室の様子